

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 6 区分  
 【発行日】平成 24 年 3 月 29 日 (2012.3.29)

【公表番号】特表 2011-524314 (P2011-524314A)  
 【公表日】平成 23 年 9 月 1 日 (2011.9.1)  
 【年通号数】公開・登録公報 2011-035  
 【出願番号】特願 2011-513939 (P2011-513939)  
 【国際特許分類】

**B 6 5 B 3/06 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 B 3/06

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 2 月 10 日 (2012.2.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

予備滅菌可能な支持システム (1) の中でデュアルチャンバシステム (3) を充填するための方法において、

以下の段階、すなわち、

少なくとも 1 つの洗浄された、滅菌されたデュアルチャンバシステム (3) をマガジン (9) に備えることであって、前記デュアルチャンバシステムは、2 つのチャンバ (5, 5') を互いに分離する各々の分離要素 (7) を有し、前記マガジン (9) は、前記少なくとも 1 つのデュアルチャンバシステム (3) を収容し、閉鎖要素 (13) によって密閉された容器 (11) に設けられており、

前記容器 (11) をクリーンルームへ入れること、

前記容器 (11) を開け、かつ前記少なくとも 1 つのデュアルチャンバシステム (3) の第 1 のチャンバ (5) を充填すること、

前記少なくとも 1 つのデュアルチャンバシステム (3) の前記第 1 のチャンバ (5) を閉じること、

前記少なくとも 1 つのデュアルチャンバシステム (3) の第 2 のチャンバ (5') を充填すること、

前記少なくとも 1 つのデュアルチャンバシステム (3) の前記第 2 のチャンバ (5') を閉じること、

前記クリーンルームから取り出すこと、を有することを特徴とする方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

予備滅菌可能な支持システム (1) の中でデュアルチャンバシステム (3) を充填するための方法において、

以下の段階、すなわち、

少なくとも 1 つの洗浄された、滅菌されたデュアルチャンバシステム (3) をマガジン (9) に備えることであって、前記デュアルチャンバシステムは、2 つのチャンバ (5,

5')を互いに分離する各々の分離要素(7)を有し、前記マガジン(9)は、前記少なくとも1つのデュアルチャンバシステム(3)を収容し、閉鎖要素(13)によって密閉された容器(11)に設けられており、

前記容器(11)をクリーンルームへ入れること、

前記容器(11)を開け、かつ前記少なくとも1つのデュアルチャンバシステム(3)の第1のチャンバ(5)を充填すること、

前記容器(11)をガス透過性の閉鎖要素(13)で閉じること、

前記少なくとも1つのデュアルチャンバシステム(3)の前記第1のチャンバ(5)に含まれている溶液(L1)を凍結乾燥すること、

前記容器(11)を開け、かつ前記少なくとも1つのデュアルチャンバシステム(3)の前記第1のチャンバ(5)を閉じること、

前記少なくとも1つのデュアルチャンバシステム(3)の第2のチャンバ(5')を充填すること、

前記少なくとも1つのデュアルチャンバシステム(3)の前記第2のチャンバ(5')を閉じること、

前記クリーンルームから取り出すこと、を有することを特徴とする方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】

前記2つのチャンバ(5, 5')を互いに分離する分離要素(7)を有する、少なくとも1つの洗浄された、滅菌されたデュアルチャンバシステム(3)と、

前記少なくとも1つのデュアルチャンバシステム(3)を収容するマガジン(9)と、容器(11)と、を具備し、

前記少なくとも1つのデュアルチャンバシステム(3)を有する前記マガジン(9)は、前記容器(11)に設けられることができ、前記容器(11)は、閉鎖要素(13)で密閉されることができてなる予備滅菌可能な支持システム。